

行事等

- 5月10日：第2回療法食の在り方検討委員会
5月15日：動物感謝デー実施事業企画発表会
5月16日：第23回動物感謝デー企画検討委員会
：第1回獣医師生涯研修事業運営委員会ワーキンググループ
5月17日：全国動物薬品器材協会第43回通常総会に山根会長出席
5月18日：業務執行幹部会議
5月20日：第1回学会正副会長会議
：平成24年度獣医学術学会年次大会（大阪市）企画運営委員会
5月21日：東京都畜産技術連盟総会に矢ヶ崎専務理事出席
5月22日：第12回学術・教育・研究委員会
5月24日：日本動物用医薬品協会第45回通常総会に山根会長出席
5月27日：第60回鳥取県獣医師会通常総会に山根会長出席
5月28～29日：平成23年度決算監査
5月29日：平成24年度第2回理事会

行事等案内

2013 アジア獣医師会連合（FAVA）大会（台北）の開催

アジア獣医師会連合（Federation of Asian Veterinary Associations：FAVA）は、隔年で大会を開催しており、前回は2011年、インドネシア・バリ島で、アジア各国から多数の参加者を集めて開催されました。次回は2013年1月4日（金）から7日（月）の間、台北市（台湾）の圓山大飯店（Grand Hotel）で開催される予定です。

大会では、産業動物臨床、人と動物の共通感染症、動物福祉、野生動物医学、小動物臨床等に関し世界から著名な講師を招いて行う講演のほか、様々なセッションが企画されています。

発表演題の申込期限は7月31日まで、事前登録（Early Bird）の期限は8月31日までとなっています。学会参加者向けのツアーも企画される予定になっていますので、後日、お知らせいたします。

奮って参加されるよう、お願いいたします。

2013 アジア獣医師会連合（FAVA）大会のホームページ：

<http://www.2013favacongress.com/en/index.html>

動物病院兼住宅・駐車場貸します

医院・住居・駐車場で約63坪。レントゲン機器、手術・入院設備等すべて完備。賃貸料は相談による。平成24年7月以降、貸出可能。

〒360-0816 埼玉県熊谷市石原611
（国道17号線「熊谷警察署」交差点そば）

連絡先：川田久美子

☎・FAX 03-3964-5002

携帯 090-2186-7670（服部秀雄あて）

平成24年度 帯広畜産大学「生産獣医療技術研修」募集

目的：

生産獣医学を中心に、家畜飼養・栄養学、家畜管理学、飼料作物学、酪農経営学などを体系的に学習し、産業動物臨床獣医師の資質向上を図る。

方法：

大学での集合研修を受講者の経験年数に応じて「基礎コース」と「発展コース」に分けて実施する。さらに希望される方にはフォローアップ研修を行い、生産獣医療技術の定着を図る。

※フォローアップ研修：集合研修終了後に受講者自身が地元で牛群検診を実施し、血液サンプルを大学に送付して分析、返送される検査結果を受講者自身が診断してメールで大学に送付、それを添削することで、牛群検診スキルの確実な習得を目指す。

研修内容：

日 程	基礎コース (牛群検診の基本技術) 9月24日～9月28日	発展コース (牛群検診の実践技術) 8月27日～8月31日
1日目	生産獣医療の概念、乳検データの読み方 乳牛の飼料・栄養に関する用語解説 飼料給与診断・設計のガイドライン	乳検データの活用方法 飼料の栄養特性と品質鑑定法 乳牛の飼料設計ガイドライン
2日目	飼料品質鑑定法 カウコンフォートの評価 BCS判定法	飼料の品質鑑定実習 家畜診療と酪農経営 牛群検診の進め方
3日目	牛群検診の進め方 NRC2001を基にした飼料計算の基本 農家とのコミュニケーション法	牛群検診の実習（一般農家） NRC2001による飼料給与診断と飼料設計（CNCPSの考え方を含む）
4日目	代謝プロファイルテストの方法 検査項目の診断意義 代謝プロファイルテスト結果の診断	代謝プロファイルテスト結果の診断 飼料給与診断と飼料設計の実際 わかりやすい報告書の記述方法
5日目	総合診断と結果の説明演習 総合質疑	総合診断、農家への結果説明と指導の実際 事例発表会 総合質疑

期間：

○基礎コース

平成24年9月24日(月)～9月28日(金) 9:00～17:00

○発展コース

平成24年8月27日(月)～8月31日(金) 9:00～17:00

場 所：帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

募集人数：

○基礎コース

牛群検診未経験の産業動物臨床獣医師（20名程度）

○発展コース

同 経験を有する産業動物臨床獣医師（20名程度）

受講料：

30,000円（集合研修の教材費）

または希望者のみ、

63,000円（集合研修の教材費＋フォローアップ研修の血液検査料）

申込受付後に払込取扱票を送付。開講日の1週間前までに払込み。

現金の方は、初日に受付にて支払い。

申込期限：平成24年8月3日（金）

その他：各自で市内のホテルを予約。JR帯広駅から毎日無料送迎バスを運行の予定。

問合せ先：

○研修内容に関すること

帯広畜産大学畜産フィールド科学センター

教授 木田克弥

☎0155-49-5652 FAX 0155-49-5654

E-mail : kidak@obihiro.ac.jp

URL : <http://www.obihiro.ac.jp/~fcasa/extension.html>

○受付に関すること

帯広畜産大学地域連携推進センター 高橋

☎0155-49-5776 FAX 0155-49-5775

E-mail : syogai@obihiro.ac.jp

募 集

動物愛護週間ポスター絵画コンクール作品募集

広く国民の間に動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるため、「動物の愛護及び管理に関する法律」で動物愛護週間（毎年9月20日～26日）が定められている。

この動物愛護週間のポスターのデザイン絵画を広く一般に公募することによって、動物愛護週間の普及と国民の動物愛護管理に関する意識の一層の高揚を図る。

平成24年度テーマ

「見つめ直して、人と動物の絆」

動物を家族の一員として迎え入れるには、ペットショップなどからの購入や自治体や動物愛護団体が行う譲渡会などいろいろな方法がある。しかし、どのような方法で迎え入れる場合でも、最後まで責任を持って飼えるのか、飼い始める前によく考えることが必要である。また、現在動物を飼っている飼い主も、その動物を一生飼い続けるために、日頃から病気や災害、老後の準備について考えておくことが必要である。

そこで、今年度は「見つめ直して、人と動物の絆」をメインテーマとして、動物の愛護と適正な飼養及び動物による危害・迷惑の防止について普及啓発を行うために使用する作品を募集する。

(例)

○動物をどのように迎え入れますか

(自治体などの動物保護施設では新しい家族を待っている動物がいる。また、動物によって特性や個性が異なるので、動物を迎え入れる際には、あなたのライフスタイルに合っているか慎重に考えよう。)

○生涯にわたって動物を飼える環境にありますか

(犬や猫は長くて十数年以上生きる。飼い主自身の生活の変化や病気や高齢になった時の介護など、生涯にわたって責任を持って飼えるか考えよう。)

○災害など突然の出来事に対応できますか

(動物と一緒に避難するためには、普段のしつけや準備が重要である。)

募集締切：平成24年6月29日(金) (当日消印有効)

※発表は平成24年7月中旬に環境省のホームページ等で公表。9月中旬に動物愛護フェスティバルで表彰式有り。



平成23年度 動物愛護週間ポスターデザイン絵画コンクール受賞作品テーマ「いつも一緒にいたいから」

募集作品：絵画（四つ切り画用紙(542×382mm)を縦長で使用)

※作品作成上の注意事項を要確認。指定の応募用紙に必要事項を記入の上、作品を送付。詳細はWeb(環境省平成24年5月11日報道発表資料)を確認。(http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15214)

各 賞：

①最優秀賞（環境大臣賞）1点

賞状，記念品（図書カード10万円程度）

②優 秀 賞（動物愛護週間中央行事実行委員会委員長賞）5点

賞状，記念品（図書カード3万円程度）

※最優秀作品については、平成24年度動物愛護週間ポスターとして採用し、全自治体、関係省庁、報道機関等に配布。

主 催：環境省，動物愛護週間実行委員会

応募・連絡先：

公益財団法人 日本動物愛護協会

〒107-0062 東京都港区南青山7-8-1

南青山ファーストビル6F

☎03-3409-1821 (代表)

募 集

紹 介 「学 会 ・ 研 究 会」 の 募 集

このたび日本獣医師会雑誌では、獣医学関連分野で広く活動を行っている、学会・研究会を読者に紹介し、さらなる獣医学術の発展、獣医療従事者の人材育成に資するよう、紹介「学会・研究会」をシリーズ企画として掲載することといたしましたので、掲載を希望する学会・研究会におかれましては、下記に基づき原稿をご投稿いただきたくよろしく申し上げます。

記

執筆要領：日本獣医師会雑誌投稿規程参照
(第64巻第12号参照)

原稿字数：1,000～1,600字以内
(別に写真1枚添付可)

執筆内容：以下の項目を順に記載

- 1 学会・研究会名(英文名)
- 2 事務所所在地(郵便番号, 住所, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス, ホームページURL)

3 目的

4 組織(代表者名, 会員・役員構成(人数を含む))

5 沿革(設立年月日, 設立経緯, 経過等)

6 活動内容と特色(活動状況, 活動への参加方法, 入会の方法を含む)

7 文責者

その他：掲載の可否は日本獣医師会雑誌編集委員会の審査による

獣 医 師 募 集 (函 館 市)

勤 務 先 市立函館保健所食肉検査所 ほか
募 集 人 員 1～2名程度
採 用 年 月 平成25年4月

詳細は、市立函館保健所ホームページをご覧ください。
(<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/hokensyo/>)

○問合せ先

北海道函館市西桔梗町555-5 市立函館保健所 食肉検査所 担当：藤谷・星
☎・FAX 0138-49-0203 E-mail : hc-shokuniku@city.hakodate.hokkaido.jp

紹介

犬から見た世界、
その目で耳で鼻で感じていること

浜名克己 (鹿児島大学名誉教授)

本書は動物の認知行動学者・心理学者であり、また大の愛犬家である著者が、多くの分野の最新の知見を駆使して、犬の内面深くに迫った好著である。

雨の日に犬はレインコートを好むのか。そう見える犬もいるが、実際はそうではなく犬は「支配された」と感じ、その抑制に従うだけで、本来の犬の興味は外出することにある。つまり犬を濡れさせたくないのはわたしたちであって、犬ではない。

このような擬人化は日常的に行われているが、犬は人とは異なる犬自身の特別な「環世界」を持っている。いったい犬はどのように世界を見て感じているのだろうか。

犬の嗅覚受容体細胞の数は人の数十倍に達し、始終あちこち嗅ぎまわって、多くの情報を収集している。ついで聴覚がよく発達している。人は100ヘルツから1キロヘルツまでの音を理解できるのに対し、犬は人が発する音のほとんどを感知するのみでなく、さらに多く45キロヘルツまでの音を検知できる。他方、人は視覚的動物であるのに対して、犬

の視覚は従属的な役割にすぎない。

このように内容は専門的であるが、著者と愛犬との物語が随所に挿入されていて、一般人にも抵抗なく読み進めることができる。著者は執筆中、ずっと愛犬がそばに寄り添っていたことを告白している。そして哲学・心理学・精神学書を手がけてきた翻訳者にもまた愛犬が寄り添っていた。このように犬を深く愛し、その内面を知ろうという両者の気持が、名著、名訳が生まれた由縁であろう。

本書は「動物の心を読んだ世界初の本である」とサイエンス誌に紹介され、全米のベストセラーとなった。我が国でも発売後8日目に一流新聞の書評欄で絶賛されたこともあり、ベストセラーとなっている。専門家である獣医師すべて、とくに小動物臨床獣医師には必読の書である。

著 者：Alexandra Horowitz

翻訳者：竹内和世

発売日：2012年3月30日

判 型：四六判 376頁

定 価：2,500円(税別)

問合せ：株白揚社

〒101-0062 千代田区神田駿河台1-7

☎03-5281-9772

FAX 03-5281-9886

紹介

◎新製品

IDEXX プロサイト Dx™

白血球5分類、網赤血球を含む赤血球分析、血小板分析結果を2分で提供する動物専用の自動血球計算装置

発 売 日：平成24年4月

問合せ先：アイデックス ラボラトリーズ(株)

コンパニオン アニマル グループ

マーケティング部

☎0422-71-4927 FAX 0422-71-4952

E-mail : rie-oda@idexx.com

カスタバック

ワクチン接種に最適な水に調整する効果と、ワクチン接種が適切に行われたことが簡単に確認できる特徴を持つ水質安定剤

発 売 日：平成24年5月15日

製造・販売：ベーリンガーインゲルハイム

ベトメディカジャパン(株)

問合せ先：ベーリンガーインゲルハイムベトメディ

カジャパン(株) マーケティング部

☎03-6417-2344